



校報

しののめ



【校訓】

自主開拓

【学校教育目標】健康で、豊かな心と知性をそなえ
すすんで自己を開発する生徒の育成

能代市立東雲中学校
校長室から

令和6年1月17日（水）

NO.7 （文責 校長）

3学期が始まりました。知恵と勇気と優しさで今年も頑張りましょう。

新しい年を迎えました。保護者の皆様には、旧年中は本校教育の推進に多くのお力添えをいただき、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

冬休み中は大きな事故もなく、3学期を迎えられたことをたいへん喜ばしく思います。

それぞれ年度末の区切りに向けて充実した学期にしていきたいと考えております。

～以下始業式式辞から抜粋～

東雲中学校では、無事に始業式を迎えることができましたが、地震のため、学びたくても学びの場がなかったり高校受験も手につかない状況に追いやられたりしている中学生が多くいます。

当たり前前の生活ができること、学び舎があること、学ぶ機会があることに感謝しながら、3学期の歩みを進めていきましょう。

…能登半島で犠牲になった方々への黙祷…

1月は「往く月」、2月は「逃げる月」、3月は「去る月」と言われるくらいたいへん忙しくて、あっと言う間に過ぎてしまいます。卒業まで55日、進級まで77日、いずれにしても時間は限られています。

その中で一日一日を大切に過ごしていくことが目標実現へ前進する事になります。

3学期は雪中綱引き、卒業式という大きな行事があります。

伝統行事を通して、「どんなときにも全力で頑張る姿」「様々な人やものへの感謝の気持ち」「上級生が下級生に伝える伝統」などを学んでほしいと思います。

また、3年生の中には受験を前に不安な日々を送っている人もいるかもしれません。昨年も話しましたが、受験は個人戦ではなく団体戦です。不安なのはみんな一緒です。だから、最後までみんな頑張りましょう。

令和6年は辰年。辰年は昇り龍のように勢いよく活気に満ちた年で、成功や成就、成長が期待されると言われています。

始業式では、1年代表齊藤美咲さん、2年代表渡邊俐子さん、3年代表松川怜俐さん、生徒会代表松嶋慶次さんの4人が3学期の目標を発表してくれました。一人一人がしっかりと目標をもって、3学期の生活を迎えるようとしていることに、とても嬉しく思いましたし、応援したいなという気持ちになりました。

ファイトー・頑張りー。東雲中生！



1年代表齊藤さん



2年代表渡邊さん



3年代表松川さん



生徒会代表松嶋さん

第63回雪中綱引き・強歩大会、PTA講演会

雪中綱引き大会は極寒に耐え、東雲原の森林を切り開いた郷土の先輩たちの「開拓魂」を受け継ごうという趣旨で昭和36年から始まり受け継がれてきた行事です。高校入試の面接練習で東雲中学校の自慢や思い出について質問すると、雪中綱引きを挙げる生徒が多く、特色ある心に残る伝統行事となっています。

講演会(体育館)終了後に綱引きと強歩大会を開催します。寒い中ではありますが、講演会参加と寒さを吹き飛ばすような応援をよろしくお願い致します。

昨年の綱引き大会→

